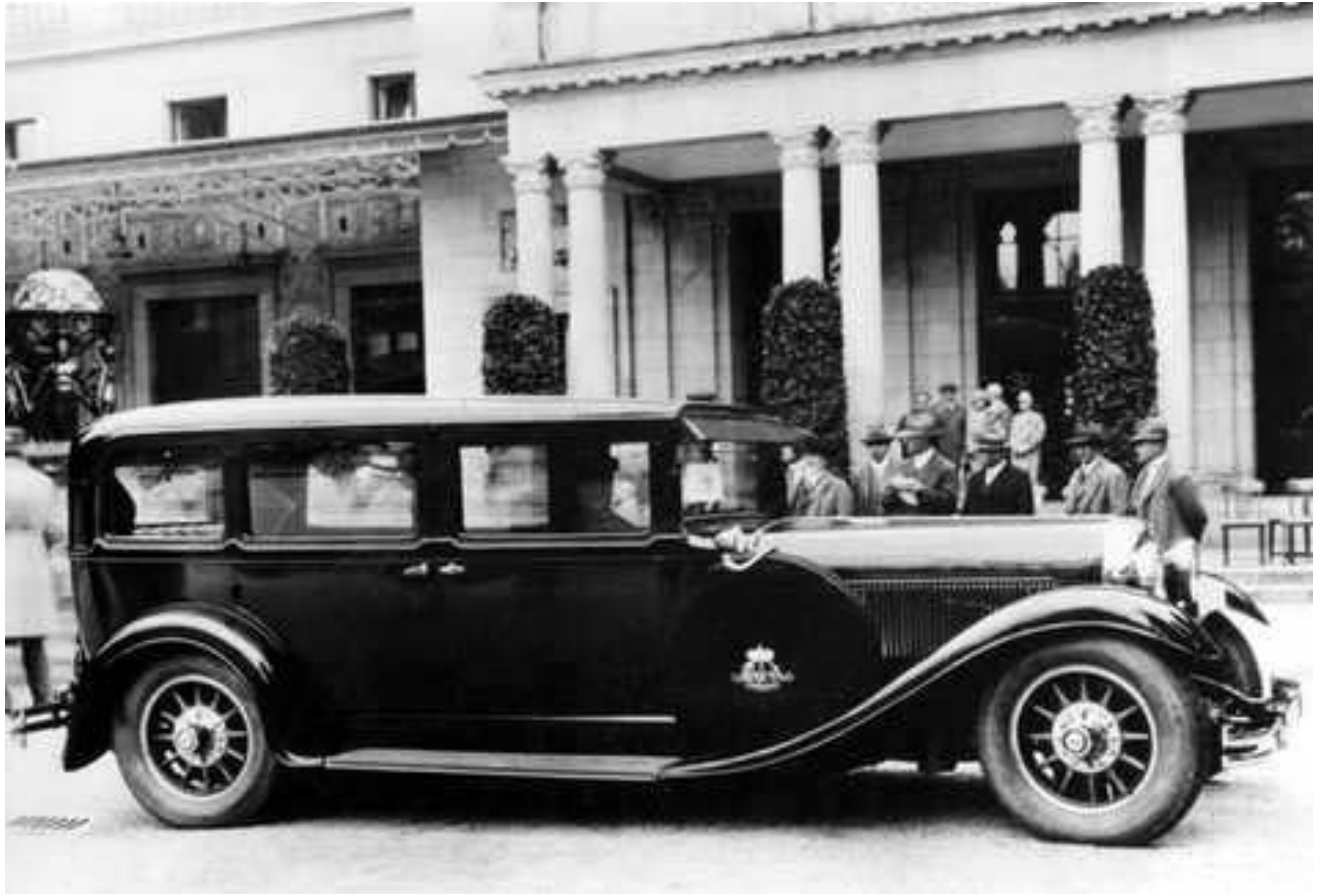


オペル レーгент8気筒

ドイツ / 1928

生産：1928～1928年



1928年に生産開始されたオペルの歴史上最大のプレスティッジモデル。Regent（レーгент）とは君主の意味で、ホイールベース3700mmの堂々たるシャシーに、これもオペル史上唯一となる直列8気筒サイドバルブ5972ccのエンジンを搭載、贅沢なブルマンリムジエーネやカブリオレボディが組み合わされた。発売当時の販売価格は、同じ時期のオペル大衆車、4/20HPの約7台分に相当する、かなり的高级モデルであった。元はといえば、ドイツ市場を浸食しつつあった外国製高級車を牽制する目的で企画されたモデルだが、ほぼ時を同じくしてオペルがGMの傘下入りしたことで所期の目的を失ったレーгентは、わずか25台が製作されたのち、短期間でカタログから消えた。写真はブルマンリムジエーネ。

レーгент8気筒

エンジン

搭載位置	フロント縦置
種類	ガソリン 4サイクル
冷却方式	水冷
シリンダー配置	直列
気筒数	8
バルブ形式	SV
排気量(cc)	5972
最高出力(PS/rpm)	95-110 / 3200
最大トルク(kgm/rpm)	23.6 / 2800
燃料供給装置	キャブレター
キャブレター数	1
過給装置	

駆動系統

駆動方式	FR
変速機	3速MT フロア

シャシー

サスペンション 前	固定 半楕円リーフ
サスペンション 後	固定 半楕円リーフ
ブレーキ 前	ドラム
ブレーキ 後	ドラム
ステアリング	ウォーム・セクター
タイヤ	6.75×32

ボディ

構造	フレーム付
ドア数	4
ボディ形状	リムジン / オープン
全長(mm)	5400
全幅(mm)	2000
全高(mm)	(未公表)
ホイールベース(mm)	3700
トレッド前後(mm)	1400 / 1400
車両重量(kg)	2100
乗車定員(名)	5～7

性能

最高速度(km/h)	130
------------	-----